

小淵区地元説明会質問等要旨

- 日 時 平成25年7月14日(日) 午後7時5分～午後10時6分
(3時間1分)
- 場 所 小淵公民館
- 出席者 小淵区住民90名(83世帯)
- 傍聴者 江南市議会議員8名、報道関係者1名
- 江南市 市長、副市長、生活産業部長、広域ごみ処理施設建設対策室長始め5名
- 扶桑町 町長、副町長、産業建設部長、産業環境課長始め4名
- 準備室 尾張北部地域ごみ焼却処理広域化第1小ブロック会議準備室長始め準備室員2名

(1) 経緯に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・平成22年5月25日に建設候補地を多数決で決定した時、なぜ、江南市が反対したのか。池野地区に決定した後、地元調整が難航したということであるが、本当に地元調整が難航したのか。</p>	<p>・犬山の候補地に反対したのではなく、江南市が2市2町の中で41%のごみを出し、市内に広域施設がないことから、江南市が受け入れるべきだという思いがあったものである。加えて、犬山の候補地は、当時から池野地区、隣の小牧市などからの反対の声が強くと、前途が見通しにくい状況もあった。</p> <p>平成22年5月25日の候補地決定後、犬山市を中心に地元の池野地区5町内会の役員と折衝したが、説明会を開催することについての了解が得られなかった。このような状況の中で、説明会開催に対する区役員の同意が得られないまま、住民に直接手紙を出す形で、平成22年9月12日に地元説明会を強行した結果、昨年10月2日の江南市の候補地の受入表明までの2年半、地元説明会ができずにきている。</p> <p>そうした中で、砕石業を営む地主から「地元の了解が得られない限り、土地の提供を再考させていただく。」という文書が提出され、江南市がこうしたこう着状態を打破するために、手を挙げたものである。</p>

(2) 候補地選定に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・近くの住居の少なさにおける中般若町北浦の178戸には、小淵区の戸数も入っているのか。</p>	<p>・候補地の中心点から500m以内の住宅数を数えているが、一番近い小淵区の住宅であっても500m圏外となる。したがって、小淵区の戸数は0である。</p>
<p>・宮田町河沼でも中般若町北浦でも評価は同じである。中般若町北浦の西側は扶桑町で地元同意の取得が難しいが、宮田町の西側は堀市長の熱意が大いに伝わっている地元の小杖町であり、宮田町河沼が適地である。候補地を再検討してはどうか。</p>	<p>・候補地については、江南市の市内5候補地の中から中般若町北浦地内に決めたもので、そのことは市議会の全員協議会や第1小ブロック会議で了承されたことである。したがって、それを見直すことは考えていない。</p>
<p>・候補地は江南市だけの話ではない。候補地の選定作業を外部の見識者を含めて見直しをすれば、公平性が出る。江南市の内部検討では納得感が得られない。今後、環境アセスメントで具体的な調査をするとは思いますが、その前段で、やり方の再検討をお願いしたい。そうでなければ平行線だ。納得性が重要だ。 運搬経費の安さだけが金額表示されているが、総工費や地盤整備費が出ていない。これでは、後付けの資料と言われてもおかしくない。</p>	<p>・昨年10月2日に江南市長が受入表明した以降、第1小ブロック会議の中で、他市町からの早く江南の候補地を示すべきだという要請に対応するため、他自治体の例や第1小ブロック会議の候補地検討委員会の評価を基に、江南市で検討したものである。</p>

(3) 環境への疑問に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・おそらく一番北西の風が多い。春夏秋冬の中で3シーズンは山名3郷に風が吹く。ダイオキシン類の対策は完璧だと言っても、ダイオキシン類が出ているのは事実ではないか。</p>	<p>・ダイオキシン類の耐用一日摂取量は4pg-TEQ/kg体重/日のところ、実際の摂取量は0.85pg-TEQ/kg体重/日で人体への影響はない。さらに、食べ物からの摂取が9割以上で、大気や土壌からの摂取は非常に少ない。現在、江南丹羽環境管理組合では、ダイオキシン類の調査を行っているが、相当低い数値で、さらに新施設はより厳しくダイオキシン類を除去していく。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・パッカー車の台数が1日述べ94台ということだが、この小淵公民館の前の道路は宮田用水の暗渠で、道路が荒れ、信号も多い。車の台数が増えるのは、生活への影響が大きい。</p>	<p>・アクセス道路については、今後、住民の皆さんのご意見をしっかりと伺った上で、第1小ブロック会議で検討していく。</p>
<p>・八王子には生ごみ処理のエコセンターが建設されたが、現在、臭気の関係で操業停止になっている。臭いが全く出ない、安全・安心な施設ということで、半年前にスタートしたが、臭気が外部に漏れ、大変な問題になっている。この説明会の中で、江南市は安全性を強調されているが、それは法律の基準値内の安全であって、それでは我々は納得できない。</p>	<p>・八王子バイオマス・エコセンターは、施設設計に問題があり、脱臭装置の能力不足と言われている。この施設は、八王子市内のスーパーやコンビニなどから生ごみや剪定枝を集めて堆肥化する民間の施設であり、2市2町が推進している焼却施設とはまったく内容が異なる。</p> <p>今後、皆さんに見学いただく予定の名古屋市五条川工場と鳴海工場は、2市2町の2倍以上の処理能力を持った施設だが、臭い、騒音、振動などは発生していない。近隣からの苦情も出ていないということである。是非、皆さんにも実際にご確認をいただきたい。</p>

(4) その他

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・安全と言われていた原発さえも事故を起こした。したがって、「ダイオキシン類対策をやるから安全だ。地震が起きても安全だ。」と言われても不安が拭えない。仮に、そうした事故を起こしたときに、地元がリスクを背負うことになるから反対している。その意味で、建設するのであれば、しっかりと地域振興策を行っていただきたい。</p>	<p>・意見として伺います。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・本日の地元説明会は、どういう位置付けなのか。</p> <p>地元説明会及び意見交換会ということであるが、建設に当たっての説明会ではないと理解して良いか。</p>	<p>・地元の定義としては、候補地のある中般若区、そこに隣接する般若区及び草井区の3区が江南市のお地元である。それに加え、中般若区に隣接する小淵区、南山名区及び山那区の山名3郷もお地元と捉え、こうして説明会及び意見交換会を開催している。</p> <p>なお、説明するのと同時に、皆様からご意見、ご要望をお伺いするという意味で、説明会及び意見交換会としている。</p>
<p>・その他の意見の中で「地元の同意については、説明会を繰り返す中で、大体、理解が得られたと判断していただくということが良い。」とあるが、小淵区は正副区長、区会議員名で、平成25年1月18日に新ごみ処理施設建設に反対する申入書を提出している。小淵区民は反対の意思表示をしている。説明会を開いたことにより、地元が同意したとすることは止めてほしい。</p>	<p>・意見としてお伺いする。</p>
<p>・江南の地元では説明会を2回開催しているが、扶桑の地元は初めてで、江南と扶桑の地元では待遇が違っているのではないか。</p>	<p>・山名3郷の役員の方としっかりと調整を取って進めている。まずは、お地元の区会で説明会を行い、区会から地元説明会開催の了解を得て、本日の説明会を開催している。</p>
<p>・中般若町北浦地内は江南市の外れに位置している。近くの和田区には産業廃棄物の看板を出した処理施設があるが、ごみ処理施設をこの地域に集中させようとしているのか。</p>	<p>・和田区に江南市の産業廃棄物の施設はない。産業廃棄物の処理施設は県が認可を出す施設のため把握していないが、現地を確認させていただく。</p> <p>今回の選定は、江南市内から3ha以上の土地が確保できる5か所を拾い出し、10項目について比較検討した結果、候補地としたものであり、この周辺にごみ処理施設を集中させる計画は持っていない。</p> <p>(※現地調査の結果、和田地内に産業廃棄物の施設があることを確認した。)</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・ 2市2町の事業ということであれば、なぜ犬山市と大口町の首長がこの場に出席しないのか。</p>	<p>・ 2月4日の第1小ブロック会議で地元同意を得るための活動が了承された。その内容は、「江南市が提案した中般若地区の建設候補地については、江南市が責任を持って、速やかに地元及び地権者の同意を得るものとする。」となっており、江南市が中心となって進めている。</p>
<p>・ 江南市の地元の3区が同意しても、小淵区の同意がなければ進まないということを確約してほしい。</p>	<p>・ 地元同意をいただくことは非常に大事な事で、それなしでは進めない。したがって、一生懸命皆様のご理解をいただくために努力している。真摯に誠意を持って、お話し合いを進めるといふことで、何度もこうした機会を持っていきたい。</p>
<p>・ 我々も真剣に検討していきたいが、そのためには、候補地の選定にあたって、我々が客観的に判断できるような材料を提供していただきたい。浪花節の世界では、合意形成はできない。行政側にも今一度真剣に検討していただきたい。</p>	<p>・ 本日いただいたご意見やご提言については、真摯に受け止め、引き続き誠心誠意を持って、説明させていただく。</p> <p>ごみ処理施設は私たちの日常生活にはなくてはならない施設である。今後とも皆様の深いご理解とご協力をお願いする。</p>